

「保健医療科学」
第52巻 第1号 予告

口腔保健のこれから

歯科保健行政とEBHP (Evidence-Based Health Policy)	瀧口 徹
都道府県における地域歯科保健の展開 ～8020から健康増進法まで～	井下英二
ヘルスプロモーションと歯科保健	中村譲治
口腔と健康状態およびQOLとの関わり	安藤雄一, 花田信弘, 青山 旬
フッ化物応用と公衆衛生	筒井昭仁
口腔保健行動と健康	深井穂博

編 集 後 記

和光市へ移転して、はじめての年末を迎える時期となりました。今年は組織の再編成、移転作業の後遺症など、本紙の編集作業は著しく遅滞致しました。事務局の担当者と致しまして、読者の方々に、特にご投稿を頂いた方々には大変ご迷惑をおかけ致しました。深くお詫びを申し上げます。

平成14年4月以降、3つの機関からなる合成組織は様々な新しい規則、規程作成、その運用体制などを定め、動いてまいりました。まだまだ慣らし運転状態で、一般道路での動きが円滑とはいえません。可能な限り事故なく、次第にフルパワーが発揮できる組織となることを祈る日々です。

2003年は組織の足下が定まっていく時期になろうと存じます。本誌も保健医療分野の特異な雑誌のひとつとして、読者の需要と期待に応えうる特集を企画させて頂きたいと存じます。新たなテーマ、掘り起こすべきテーマのご提案、さらにご投稿を心よりお待ちしております。

(磯野威)